

令和6年度 コンパニオン・ドッグ・トレーナー講習会 担当講師紹介

山本 央子 先生



1989年渡米。1995年よりアメリカ動物虐待防止協会にて、家庭犬、セラピー犬のトレーニングに従事。1998年~2000年まで、ペット・パートナー・プログラム ニューヨーク地区顧問を務め、ボランティアの育成指導に従事。

2001年帰国。家庭犬育成指導専門家として、問題行動のカウンセリングから、JKC、警察犬の競技会指導までフリーランスとして若い専門家の育成指導に従事。

優良家庭犬普及協会理事、動物介在教育、療法学会会員、日本行動分析学会会員：体罰廃止タスクフォース委員、京都動物愛護センター収容動物行動評価総合監修、ヤマザキ動物看護専門職短期大学専任講師、休日は、3歳になる野犬の

🐾 幸子ちゃんとアメコミに夢中です 🐾 米公認 WCL Rally チャンピオンタイトル・WCL Rally レベル 1.2.3 米公認ジャッジ・米公認 CWAGS 公認臭気探索作業競技レベル 2 タイトル取得・全米ノーズワーク協会公認インストラクターCNWI。

木崎 直之 先生



ドッグトレーニング専攻科専門学校を卒業後、トレーニングには動物医療が必須と考え、動物病院へ就職する。同時に警察犬訓練師範につき、訓練所へ出向し、JKC訓練競技会やPD警察犬訓練競技会に出陣し経験を積む。訓練所での経験を経て、様々なしつけ教室でアシスタント、インストラクターの経験を積み、グッドシチズンテストに合格。同時期に開業し、訪問をメインに行いながら2009年に新子安にしつけ方教室を開き様々なクラスを行う。2016年よりアサヒペット株式会社のトレーニング部門に就き、現在はパピークラス・ベーシッククラス、子犬・成犬の幼稚園等、様々なクラスを運営管理している。現在の愛犬は3歳のミニチュアプードル、1歳のスタンダードプードルと楽しく暮らしている。

菅 直子 先生



ヤマザキ動物専門学校の前身である、ヤマザキカレッジ日本動物看護学院を卒業し、千葉県にある遠藤警察犬家庭犬訓練所にて5年間住み込みで犬の訓練を学び一般社団法人 ジャパン ケネル クラブの訓練士の資格を取得。

現在はヤマザキ動物専門学校のドッグトレーニング論、ドッグトレーニング実習 I II を担当しています。

犬は叱らなくてもトレーニングできます。CDTで犬とのコミュニケーション技術、犬のトレーニング方法を学びましょう。

令和6年11月28日(木)

NPO 法人日本動物衛生看護師協会